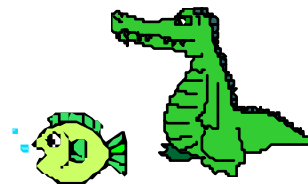


暑中お見舞い申し上げます。

今年は久々に本格的な夏になりましたね。暑い毎日が続きますが、いかがお過ごしですか？ 大魔王も降りてこなかったようですし、一安心です。

先日、生命保険外務員の世界的組織である MDRT の世界大会がニューオーリンズで開催され、参加してきました。日本の保険業界も金融自由化(ビッグバン)を迎え、今後アメリカの動向に近づいていくことが予想されます。保険会社を選ぶことも重要ですが、われわれ担当者の立場からは、よりコンサルティング能力を磨かなければならないと認識させられました。少しでも皆様のお役に立てられるよう、私も気持ち新たに勉強に励んでまいります。

ニューオーリンズでは、好きな釣りをちょっとだけやりましたが、沼地にワニがいたのには驚きました。



■■■■■■■■■■ の業績をご報告します。

保険業界は破綻する会社があったり、経営の厳しい状況が続いています。そんな中、■■■■■■■■■■ は皆様のお陰で、昨年もすばらしい成長と財務体質の強化を達成することができました。

■保険金支払い能力(リバソ-マ-ヅソ比率)は大蔵省が 200%を基準としている比率ですが■■■■■■■■■■ は 1,500%と業界トップレベルの高い水準を維持しています。

■総資産増加率 138%、保険金純増加額も 1 兆 7,000 億円と、業界トップレベルの成長を昨年も達成できました。

■これらの業績を支えてくださっているのが継続率の高さ(95%)と、■■■■■■■■■■ をご友人に勧める(96%)とおっしゃっていただいている既契約者皆様のお力です。ここより感謝申し上げます。 *詳しくは、同封の黄色いリ-フルトをご覧ください。

また、日経の調べで生保業界の学生就職人気ランキングで 43 社中 4 位、外資系では 1 位になりました。学生さんも情報が早いですね。

今年は Most Admired Company(最も尊敬される会社)をめざして、本社・営業一体となった取り組みをしております。アフターサービスの充実にもご期待ください。



S.Yasukawa

「定年指南」という小冊子をお送りします。

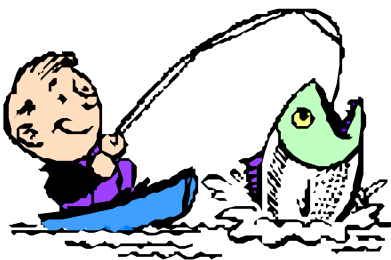
公的年金や企業年金に大きな変化が始まり、老後がどうなるのか不安な方も多いかと思えます。厚生年金が段階的に65才からの支給になったり、401Kの導入がよいよ秒読みになったり、今後老後のための自助努力は避けられないと思えます。が、年金の仕組みを議論する前に、老後ってどんなお金がどのくらい必要なのかを自分自身で知っておく必要があります。保険ご加入時、家族に対する保障額を計算したのと同じように、それを知らないままに安心できる準備はできません。

そこで、定年指南という小冊子をお送りします。この冊子、読んでみると結構すぐれもので、保存版です。まず、楽しく生活するための必要額を本に沿って計算してみてください。老後の税金や健康保険の話までカバーしています。そして既に準備できている部分を差し引き、自助努力目標として不足部分を補う方法を検討します。また、途中に「一手指南」というコラムがあって、ちょっと見逃しがちな話も載っていますので参考にしてください。この小冊子、もし必要なければ、お友達やご親戚に差し上げてください。

実際どんな準備が必要なのか、ご心配な方はお気軽にご相談ください。保険以外のことも含めて、友人としてアドバイスできればうれしいです。

最近、相続対策のご相談が多くなってきました。相続対策もわかりにくい事が多いので、今回はそれについて少しお知らせしたいと思っています。

いやあ、本当に暑い毎日ですね。でも、夏を思いっきり楽しみましょう！
どうぞお体大切にお過ごしください。



私も、のんびりと釣りに行ってきます。
では…

1999年 盛夏

■■■■■■■■■■ 生命保険株式会社

■■■■ 支社 安川 聡

携帯:090-■■■■■■■■■■ 会社:045-■■■■■■■■■■

E-mail ■■■■@■■■■■■■■■■.ne.jp



S. Yasukawa